



あだち 広報

発行/東京都足立区 千120 足立区千住一丁目4-18 ☎(882)1111 編集/企画部広報課

かず数データ

267

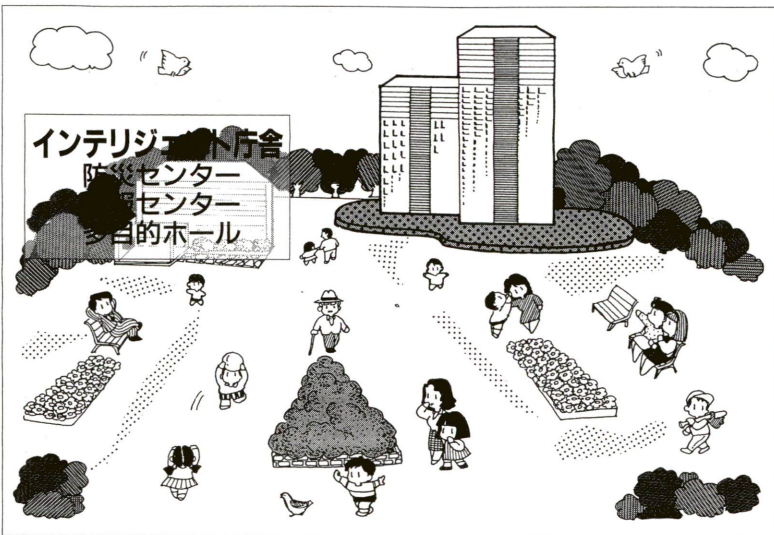
この数字は、区内にある公園の数です。整備された新しい公園が続々と誕生しています。水に親しめる公園や四季折々の花が楽しめる公園。おとしよりから子どもまで、心れおいの場としてご利用ください。

新庁舎建設基本 構想案まとまる

21世紀へ躍進する自治の拠点

区では、足立区庁舎建設審議会の答申を受けて、この程、足立区庁舎建設基本構想案をまとめました。
新庁舎は、足立区をイメージアップし、足立区の将来像を目指す拠点として、最新の情報処理、通信機能を持つインテリジェント庁舎とする予定です。

また、総合防災センター・区政情報センター・多目的ホール・ロビーなどを設けて、区民の皆さんに親しまれる庁舎を目指します。
さらに、おとしよりや体の不自由な方が安心して利用できる施設とし、平成6年には、21世紀にふさわしい新庁舎が完成する予定です。



新庁舎の 建設方針

建設内容

- 建設計画の概要
 - 庁舎の位置
足立区中央本町一丁目(現中央本町庁舎跡)。
 - 本庁の職員数
事務員の増大は、OA化の推進等に対応、これ以上職員数は増やさないことを基本とする。
 - 施設の規模
建築延べ面積 約5万平方メートル
 - 駐車場 約30台
 - 自転車、バイク 約千
 - 工事費概算 約88億円
- 建設内容
 - 庁舎の配置
周辺地区との環境調和に配慮して、公開空地を広くとり、中央公園と一体化した配置とする。
 - 建設スケジュール
平成2年度に基本設計工する予定、同4年度着工する予定、同6年度の見込み。
 - 工事費概算 約88億円



現在の中央本町庁舎

総合防災センター

総合防災対策拠点・東京都防災センターの防災情報基地として、災害時にはすばやく正確に対策がとれるよう、庁舎の耐震性・防災性を高め、区民の生命と財産の安全を確保する総合防災センターとします。

総合防災センター

総合防災対策拠点・東京都防災センターの防災情報基地として、災害時にはすばやく正確に対策がとれるよう、庁舎の耐震性・防災性を高め、区民の生命と財産の安全を確保する総合防災センターとします。

台

周辺地区との環境調和に配慮して、公開空地を広くとり、中央公園と一体化した配置とする。

建設スケジュール

平成2年度に基本設計工する予定、同4年度着工する予定、同6年度の見込み。

工事費概算

約88億円

建設内容

周辺地区との環境調和に配慮して、公開空地を広くとり、中央公園と一体化した配置とする。

建設スケジュール

平成2年度に基本設計工する予定、同4年度着工する予定、同6年度の見込み。

工事費概算

約88億円

かなサービスができるよう整備します。

区民の、とりわけ高齢者の方や身体障害者の皆さんに安全で利用しやすいよう、駐車場、エレベーター、案内・階段・廊下・カウンターなどを、十分考案した庁舎とします。

時代の変化に対応

社会の変化や区の仕事の変化に対応するため、OA化を推進し、これからのよりよい行政サービスが提供できる庁舎とします。

議会施設の整備

区民の代表で構成される区議会の独立性を尊重して議会活動が円滑・適正にでき、あわせて区民公開の機能を備えた施設とします。

地域の環境整備

庁舎と中央公園を一体的に整備し、区民が憩える広場・災害時の防災活動拠点として活用し、あわせて周辺地域の防災まちづくりを促進します。

情報・交流センター

区民の皆さんが必要とする

現在、区では、区民の皆さんのより良いコミユニケーションを図るため、行政用語で重視すべき点は「わかりやすさ」、委員を設けて役所用語の見直しを検討しています。

そこで、とかく評判の悪い役所用語について区政モニターの皆さんにお聞きしました。

役所からの文書がわかりにくいと思った経験のある人は35%、書類が書きにくいと感じたことのある人は、さらに多く47%でした。

また、最近使われる機会が増えているカタカナ語、役所の印刷物から22語を取り出し、分かりやすくするために、

第3回 区政モニターアンケート
住民からみた言葉「商業ポテンシャル」って何？

「般」の敬称に用いて使おうと「様」の使用を望んでいます。

「様」の使用を望んでいます。

「般」の敬称に用いて使おうと「様」の使用を望んでいます。

「般」の敬称に用いて使おうと「様」の使用を望んでいます。

「般」の敬称に用いて使おうと「様」の使用を望んでいます。

本庁舎・中央本町庁舎であついている主な業務はつぎのとおりです			
本庁舎 (千住1-4-18)		中央本町庁舎(中央本町1-17-1)	
1階	田子健康手帳 公害病確定 情報公開 広報 庁舎建設 区民相談など	1階	課税 納税 戸籍など
2階	議会 公害防止 再開発 老人福祉 児童福祉 障児保	2階	住居表示 湯河原あだち荘 伊豆高原あだち荘 区民農園 都市提携 国民健康保険 国民年金 中小企業融資 学童保育 情報公開など
3階	建築の確認・許可 選挙など	3階	道路 公園 放置自転車 下水道など
4階	物品、工事等の 契約など	4階	災害対策 私道 排水設備など
5階	就学、通学事務 など		
6階	生涯教育、体育 など		
7階	会議室など		
仲町分室 (千住仲町18-6)			
1階	足立区社会福祉協議会	2階	足立区体育協会 足立区国際親善協会 まちづくり公社(デザイン室)

●本紙は再生紙を使用しています

まちかど通信

このページでは、地域版として皆さんの生活に役立つ情報や身近な話題を提供します。皆さんの情報をお待ちしています。

電話やハガキでどしどしお寄せください。
連絡先 本庁舎・広報課
〒120千住1-4-18
☎882-1111代

ご当地ソング

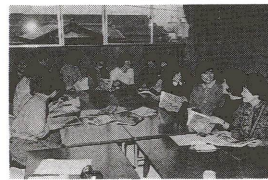


「足立の女よ」を歌う岩部さん

「朝、散歩しているとき、葛西用水に群がる白鷺の数が少なくなったと感じました。お化け煙草と組み合わせて、消えてゆくものをとどめておきたい」と岩部さん。

「花畑の町名の由来を絵本に」

花畑児童館・老人館 絵本教室



1年ががりの労作を手に、みんなニコリ

花畑地域の人材をフル活用。最終日の3月15日に、張り合わせた本の端を切りそろえて完成しました。「思ったより立派な絵本が完成しました」と岩部さんが満足げに話していました。次回からは月曜日に絵本を作る予定です。なお、この絵本は同館のほか、中央図書館、情報公開課でご覧になることができます。

問合せ先 花畑センター
☎8502617

のほか、書きためた詞は10編以上にのぼります。「足立の女よ」を聞きたい。

方、作曲できる方ぜひ、岩部さん(☎067722)まで。

豆記者ガム

伊興小、全国新聞コンクールで見事入選

先月、伊興小の学校新聞「いこう」が第39回全国小・中学校・T・A新聞コンクールで見事、毎日小生新聞賞に入選しました。生徒たちの活気や夢があらわ



卒業記念号の壁新聞の前に新聞委員会

は、取材から編集まで自主的に活動して、私は、レイアウトの助言をするくらい。学校新聞は、子供らしさが一番だと思います」と野手先生。

「えこまの薬は洗って水

美味しい マシヨ(おいしい) 料理で韓国を知る



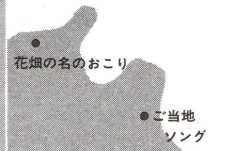
グループに別れて調理の実習

「えこまの薬は洗って水をよくふき、牛肉は…」先月、青年センターで4回にわたり「アジアを知ろうシリーズ」と題して韓国料理の講習会が開かれました。国際化が叫ばれ、西洋へ向きがちだった自分がアジアの国々にも向けられ始めた今、より、アジアの人々や文化などへの理解を深めていく必要がある。韓国料理の講習会を通して、お国柄や料理を通しての感想や文化を感じたという感想が寄せられました。青年センターでは、今後韓国料理の講習会を開催する予定です。

の悩みは時間が無いことだぞうです。

多く取り入れ、トウガラシやニンニク、ネギなどを使用。料理は、肥満防止と健康に、韓国料理の効果を説きました。

受講生からは、調味料や薬味の使い方、料理がその国の風土や文化を感じたという感想が寄せられました。青年センターでは、今後韓国料理の講習会を開催する予定です。



花畑の名のおこり

まごころこもった 手作り桜の卒園式

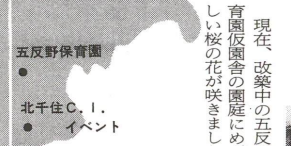


(後にあるのが先生のつくった桜だよ!!)

園庭の柳の木の枝には、みごころこもった桜の花が咲きました。園庭の柳の木の枝には、みごころこもった桜の花が咲きました。園庭の柳の木の枝には、みごころこもった桜の花が咲きました。

北千住C-1イベント開催 北千住が21世紀に向けて、足立に住んでいる人たちがカメラを片手に撮影した荒川や北千住駅など千住のまちなみを上映、ビデオ

を、驚きになったみなさんに、千住のあたたかさ、おもしろさが伝わった、これも撮影した。と作業者の一人、高橋勇雄さん。大学生や地元の人たちの描くイメージを生かして、千住の新しいまちづくりが期待されます。



五反野保育園

現在、改築中の五反野保育園の園庭にめぐらされた桜の花が咲きました。

園庭の柳の木の枝には、みごころこもった桜の花が咲きました。園庭の柳の木の枝には、みごころこもった桜の花が咲きました。



千住のまちなみビデオ好評でした

ふれあいコンサート

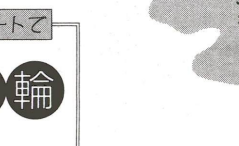


梅田住区センター

千寿第五小学校マーチンクバンドが、勇壮に、そして

3月24日、中曽根町で、30人の地元の方が参加

また、本木二丁目地区に「しやれた道」完成



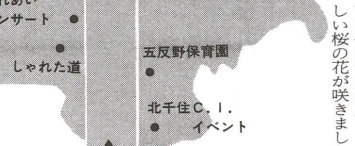
ふれあいコンサート

て軽やかに演奏。住区センター児童部のブルースカイ少年団や、利用者で結成した「めだかの会」が、形劇を披露。

参加者は約200人。お母さん方は自分の子供が、おちびっ子たちは友だちが出演する。

演じているので、熱心な観客に。締めくくりに、全員で「森のくまさん」などを大合唱。

コンサートを終えて、飛行機を飛ばして、飛田住区センター児童部長は、「このコンサートは、セーターで行われ、地元の方の楽しい公演が見られました。来年はさらに盛大なものにしたい」と意欲的でした。



ふれあいコンサート

「えつ、柳の木に桜の花が咲きました。京花紙の折り紙や、ラッカーで着色したタマゴのバックで作った、柳の枝っぱい咲か

て、本木二丁目の道路(No.10路)の完成オープニング式を行いました。

「式は、とてもにぎやかに行われました。やはり、地元も検討に加わって、加わったので、参加意識が高かったのですね」とNo.10路緑地環境整備協議会長の長崎裕子さん。

本木二丁目地区では、生活者の登校の集合場所となつて、ポケットパークをつくり、まちづくりラストを利用して、やまもものシンボルタワーが整備を進めています。

町ぐるみで道の完成を祝いました